

# きぬた



2021年9月1日  
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園  
世田谷区祖師谷4-3-17  
03-3483-1950

ちんちろりん ちんちろりん かたさせすそさせ さむさがくるぞ

ちんちろりん ちんちろりん (わらべうた)

\*\*\*\*\*

## \*本日は防災の日\*

本日9月1日は、1923年(大正12)年に関東大震災が発生した日です。今年で98年となります。もうすぐ100年経つのですね。南関東から東海に及ぶ広範な地域で被害が発生し、死者・行方不明者は10万5000人超に上ったそうです。ちょうど昼食の支度で火を使用している時間帯と重なり、倒壊した家屋から次々と出火し、大火災となったということです。

そのような大災害に因んで定められた「防災の日」ということで、砧保育園でも毎年引き取り訓練を実施しています。引き取り訓練へご協力いただきありがとうございました。本日の避難訓練自体は雨天のため室内で第一次避難のみとなりましたが、水道、ガス等が使用できない想定で給食職員が釜戸で炊いた白飯をおにぎりにして軽食で食べました。

「いつものご飯と匂いが違う!」「甘くておいしい!」等、シンプルな塩おにぎりでしたが、素材の味をじっくり味わっていましたよ!避難所生活を想定して、そこで提供される防災食にアレルギーが含まれていても誤食が起こらないようにと、アレルギーのあるお子さんは各自のアレルギーが誰が対応しても分かるよう、イラスト付きの表示を付けたビブスを着用して過ごしました。加えて現在はコロナ対策も必要になります。避難グッズにマスクや消毒液等も準備して備えています。

保育園では年間様々な場面を想定して避難訓練を行っていますが、実際に災害が起こった際には訓練通り、マニュアル通りにはいかないことの方が多いのではないのでしょうか。いかに臨機応変に最善の判断ができるか。日々の保育での一瞬一瞬の子ども達への対応も全て緊急時と繋がっているのだと思います。マニュアルをベースとしつつも、それに捉われ過ぎず考え判断することが、結果的に安全を守ることに繋がるのだと考えています。

戦争体験同様、実際に体験して被害を語り継ぐ方が少なくなる中で、現代を生きる私達が歴史から学び、教訓を引き継いでいくこと。そしてそれをまた次世代の子ども達にもしっかりと引き継いでいきたいですね。東日本大震災もすでに10年以上が経過し、体験した記憶が残っているのはすでに中学生以上の世代でしょう。各ご家庭でも折に触れて、子ども達に語り継いでいただければと思います。



<9月の予定>※状況により変更あり。

- 1日(水) 引き取り訓練  
きぬたん(赤ちゃん広場)
- 3日(金) 造形
- 8日(水) 異文化交流
- 10日(金) 老人ホーム訪問
- 14日(火) きぬたん(砂場遊び)
- 16日(木) 0歳児健診  
きぬたん(モグモグ離乳食)
- 17日(金) 造形
- 18日(土) 懇談会(月・星・太陽)
- 22日(水) わらべうた(幼児)  
誕生会



<10月の予定>※状況により変更あり。

- 1日(金) 造形
- 5日(火) 運動会総練習
- 6日(水) 運動会総練習(予備日)
- 9日(土) 運動会
- 12日(火) 幼児面談期間(～11/12)
- 13日(水) 異文化交流
- 15日(金) 避難訓練
- 19日(火) わらべうた(乳児・地域)  
にじのおうち懇談会
- 20日(水) ひよこのおうち懇談会
- 21日(木) 石狩鍋  
りすのおうち懇談会
- 22日(金) 造形
- 26日(火) 秋の遠足(芋ほり)
- 27日(水) 誕生会
- 28日(木) 秋の遠足(予備日)

<老人ホーム訪問について>

9月10日(金)の老人ホーム訪問についてですが、コロナ禍以前は近隣の「祖師谷ケアパークそよ風」さんに訪問し、交流を重ねてきました。

現状では困難なため、今年度は子ども達から折紙等でプレゼントを作って贈ろうと計画しています。



砧保育園ホームページQRコード↓



<緊急事態宣言中の副食費の扱いについて(再周知)>

こちらは8月4日付でお知らせしたものの再周知となります。

<副食費>

対象：3,4,5歳児(免除対象家庭以外)

区の副食費日割り単価は、【月額副食費4,500円÷25日】で計算し、180円となっております。しかしながら、当園の副食費にかかっている経費としては一人当たり一食300円以上となっており、まかないきることができません。そのため、以下のような取扱いとさせていただきます。

- ・月の登園日数が15日を超える場合は月額4,500円を徴収させていただきます。
- ・月の登園人数が15日を下回る場合には、180円単価で計算し、登園日数に応じて徴収させていただきます。

適用期間：緊急事態宣言期間終了まで

ご理解の程、よろしくお願いいたします。